

キラキラ

…『キラキラ』の由来…
NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くように願いを込めました。

なくそう迷惑行為！モラル・マナーアップ北九州

NO:81 平成21年1月15日

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



何かと閉塞感を感じるご時勢ですが、こんな時こそ自分が社会の構成員としてどのような貢献ができるのかを考えてみる必要がありそうです。
所長 高橋幸弘

今年の社会活動の動きを見据え、社会の動きに十分対応できるような心がけます。
専門相談員 高木健児

今年の私は多くを求めず、目の前にいる人、事柄に誠実に向きあっているかと思っています。
専門相談員 須保絹江

その、今日しかない。その二つ、明日もある。そのときに考えて生きたい。
専門相談員 木村多磨子

上を見ず、分け入って分け入って、下道を楽しく歩く！
専門相談員 原田大裕

丑年にちなみ、じっくり腰を据えた活動に取り組みます。着実な一歩を！
専門相談員 田中美穂

私の今年のテーマ
◎群れない
◎判定しない…裁判員になつたらどうしよう？
専門相談員 中野裕子

笑う門には福来る。笑わせる門には大福来る。
専門相談員 元松加代子

世界中の子どもたちが一緒に笑ったら…それが、私たち大人の仕事です。
専門相談員 内田満



初詣で久しぶりに大吉をひきました。このおみくじにあやかるゾ☆
スタッフ 佐藤千春

今年は、丑年の年男です。皆様の活動を力一杯支援していきます。
スタッフ 吉田幸二

あわてずあせらずゆくり愉しく♪
相談員(JICA) 高田順子

人に優しく、いつも笑顔で穏やかに一年を過ごしたいと思います。
スタッフ 高木弘美

何か一つ新しいことを始めたいと思います。牛の歩みのようにゆったりと、でも着実に。
スタッフ 山田美代子

小さな目標を一つずつクリアして充実した毎日を送っていききたいです。日々前進！
スタッフ 石川美奈子

朝飯前のウォーキング250日を目標。健康と日々の糧に感謝する毎日。
スタッフ 和田玲子

第86回・サポートセンターの日/2008・12・11

…サポートセンターの日・特別企画「NPO実践講座」…

思わず手にとる！！チラシの作り方講座 ～見られるチラシ 捨てられるチラシ～



講師：前田 和美さん
リビング北九州編集長

広報の基本知識やチラシを作る際のポイントについて、キャッチコピーをつくる実習を交えながらの講話でした。また、参加者各自が持参したチラシについて、全員で比較し合った後に、前田さんから、各々のチラシについての講評とアドバイスがありました。

チラシ作りで何よりも重要なことはイベントそのものの中身です。中身のないイベントの動員には限界があります。まずは広報なしでも人が集まるような中身の工夫が大切です。

チラシを作る時の基本法則にAIDMAがあります。キャッチコピーで注意(Attention)を引き、次に興味・関心(Interest)を持たせ、その気になったら内容(Desire)に触れて覚えてもらう(Memory)。最後に行動(Action)を起こしてもらうということです。

チラシはイベントの良い点を見つけ凝縮して、他の団体とここが違うという特徴を出します。どんな記事がそこに載っているか、タイトルやキャッチコピーを見ただ

けで判るものが手に取られやすいのです。そのため、作成する際に内容を分かっている人だけでなく、知らない人にもチラシを見てもらいアドバイスを求めることが大切です。自分とは異なる部分に興味を示すことがあり、新しい長所や特徴を見出せることがあります。

チラシに盛り込むべき情報としては5W1Hですが、これも独りよがりにならないためには、その分野に詳しい人と全く知らない人に読んでもらうとチェック機能が働きます。

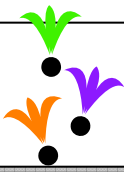
また、見た目も大切です。読み手のことを考え、読みやすさ・わかりやすさを追求します。そのため文字の大きさ、分量、書体、紙質等々、また、レイアウトのバランスも考える必要があります。

チラシ作りは常にアンテナを張っておくこと、色々なパターンを見ておくことが大切です。本屋に並ぶ雑誌などのタイトルに言葉のヒントが隠れている場合があります。また、他団体のチラシは大いに参考になります。見て良いと思ったことは自分のチラシ作りに活かしていきましょう。



＜参加者の方々の感想＞

- ・チラシ1つずつにアドバイスをしてもらって勉強になった。
- ・文字の大きさ一つで印象が変わること、どうすれば手にとってもらえるかの様々な工夫を知ることができた。
- ・自分で作成したチラシにコメントしていただいたので、とても参考になった。
- ・自分のところだけでなく、他の団体のチラシを見る事ができて勉強になった。
- ・また、チラシの講座をやって欲しい。



情報ひろば

イベント・ボランティア

◆点訳ボランティア 入門・体験講座

あなたも体験してみませんか？
点訳について学び、点訳ソフトで製本まで行います。

- 日時：1月28日・2月4日・18日・25日
全4回
いずれも水曜日 13:30~15:30
- 会場：八幡東区ボランティアセンター
- 定員：15名(但し、パソコン持込参加者3名含む)
※パソコンの持ち込みがなければ12名
- 受講料：500円(資料代)
- 申込締切：1月21日(水)
- 申込方法：電話、FAXにて下記まで
- 主催：八幡東区ボランティア連絡協議会
点訳たんぽぽ会
- 問合せ先：八幡東区ボランティアセンター
TEL093-662-0911
FAX093-662-5671

★第6回九州ろうきん NPO 助成

- 主たる活動分野が福祉・環境・文化のいずれかに該当するボランティアグループ、市民活動団体、NPO法人
- (1) 生活・福祉の向上に役立つ活動
 - (2) 自然環境の保全・回復に役立つ活動
 - (3) 地域文化の継承・発展に役立つ活動
- ★助成総額：1,560万円 1団体上限 30万円
福岡県300万円
 - ★締切：2月15日(日) 当日消印有効
 - ★九州ろうきん福岡県本部「NPO助成」係
〒810-8509
福岡県福岡市中央区大手門3-3-3
TEL092-714-7043
<http://kyusyu.rokin.or.jp/>

★社会貢献基金

- 対象となる事業は、研究助成、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、環境・文化財保全、国際協力・交流事業です。
- ★助成金額：総額10,000千円
(1件当たり上限2,000千円)
研究助成事業は1,000千円を上限
 - ★締切：2月末日(必着)
 - ★社団法人全日本冠婚葬祭互助協会
社会貢献基金 運営事務局
〒105-0001
東京都港区虎ノ門3-6-2 第2秋山ビル7F
TEL03-3433-4415
FAX03-3435-0880
<http://www.zengokyo.or.jp/>

助成金

◆地球のステージ5 in北九州

精神科医で国際医療救援活動を展開している桑山紀彦さんが案内役となり、世界で起きている様々な出来事を音楽と大画面のビデオ、スライドに写しだし、語りと曲で構成していく「映像と音楽のシンクロ」ステージです。

- 日時：2月7日(土) 19:00~(開場18:30)
- 会場：JICA九州体育館
- 入場料：1,000円
- 出演：桑山紀彦氏
精神科医・NPO法人地球のステージ代表理事
- 申込方法：事前に電話・FAXにて下記まで
- 主催・問合せ先：地球交遊クラブ
TEL070-5495-1129(9時~18時)
FAX093-692-8937(12時~19時)
<http://www.e-stageone.org/stageone/schedule.html>

◆ふくおか“きずな”フェスティバル分科会 デンマークの子育て事情と高齢者たち

北欧に留学した講師のミニ講演会と日本のこれからの子育てや高齢者福祉について考えます。

- 日時：2月22日(日) 13:30~15:30
- 会場：クローバープラザ506研修室A
- 定員：60名
- 受講料：無料
- 問合せ先：特定非営利活動法人
女性ヘルプネットワーク
TEL/FAX093-541-5805
Email jd3rm9@bma.biglobe.ne.jp
<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~whnetwork/new.html>

★マイクロソフトNPO協働プログラム

NPOがITの視点を活かしてマイクロソフト社と協働し、その活動を発展させて、よりよい社会の実現を目指すプロジェクトを募集します。

- ★助成対象プロジェクト
- ・テーマ1
インターネットの安心・安全な利用を推進する活動
①違法、有害コンテンツから青少年を守る活動
②利用者の個人情報を守る活動
- ・テーマ2：ITの新たな可能性を拓ける活動
- ★対象団体：日本国内で活動する非営利団体で、ITの利活用の啓発・促進において、他団体・企業・行政との協働に積極的な団体
- ★助成金額：総額2,000万円
(1件当たりの上限300万円)
- ★締切：2月18日(水) 24:00必着
- ★マイクロソフトNPO協働プログラム事務局
※問い合わせ、応募用紙の提出は電子メールのみ
e-mail: msnpo2009@jcie.or.jp
<http://www.microsoft.com/japan/npo>

NPO法人の申請・認証状況

全国のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成20年11月30日現在

	受理数	認証数	不認証数
都道府県	34,475	33,189	398
【福岡県】	1,249	1,210	1
内閣府	3,130	2,900	118
全国計	37,605	36,089	516

北九州市のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成20年12月31日現在

	受理数	認証数	不認証数
【北九州】	261	232	—

2008年12月に認証された特定非営利活動法人

- 特定非営利活動法人CRECネット
(12月25日認証)

サポセンの本棚

- ◆サポセン図書コーナーより
おすすめの一冊をご紹介します。

「ありのままの子育て」
—自閉症の息子と共に…①—



昨年11月のNPO講演会で講師としてお招きした明石洋子さんの著書です。他に②③があります。

著者：明石 洋子
発行：ふどう社

- ◆市民活動に役立つ本を取り揃えています。是非ご活用下さい！
- ・貸出し冊数…5冊まで
- ・貸出し期限…2週間

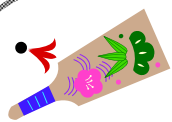


福岡県・北九州市共催による NPO・ボランティア講座

予告

ボランティアやNPOとして活動を進める上でおさえておきたい基本的な情報をしっかり学びます。

- ◆①「資金力を磨こう」
○日時：2月27日(金) 18:30～20:30
- ◆②「企画力を磨こう」
○日時：3月9日(月) 18:30～20:30
○会場：①②共にムーブ・小セミナールーム
○参加料：無料
○対象：NPO・ボランティア団体で実際に活動されている方や、活動に関心がある方等どなたでも
○主催：福岡県NPO・ボランティアセンター
○企画運営：特定非営利活動法人
ふくおかNPOセンター
TEL092-751-6042
※詳しい内容については後日お知らせします。



北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4
北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1F

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: support3@axel.ocn.ne.jp

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

- ◆サポートセンターの日…毎月テーマを変えて、交流会をしています。
- ◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00
日曜・祝日 13:00～17:00
- ◆ミーティングコーナー…パーティーションで仕切った無料の会議室。
※要予約
- ◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。
- 利用時間— 月曜日～土曜日《10:00～21:00》
日曜日・祝日《10:00～17:00》
【休館日】1月29日(木) 2月26日(木)

編集後記

新しい年がスタートしました。何となく社会全体が先の見えない不安に満ちた2009年の幕開けです。

こんな時代だからこそ、小さな幸せに感謝し、自分にできることを少しずつコツコツと積み重ねていくことが大切なのかなと感じています。

いつも私を支えてくれる家族や仲間たち、そしてサポートセンターを利用してくださるたくさんの方々の笑顔が、キラキラと輝く一年でありますように…。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

b y